

式辞

風薫る陽春の佳き日、PTA会長、同窓会会長をはじめとされるご来賓の方々のご臨席を賜り、令和二年度福岡県立修猷館高等学校入学式を挙行できますことは、新入生の皆さんはもとより、私ども教職員一同の大きな喜びとするところです。新入生の皆さん、入学おめでとごございます。保護者の皆様、誠におめでとごございます。新入生の皆さんは、入学者選抜にみごと合格し、本日、晴れて本校の生徒として入学を許可されました。

本校は、「質朴剛健 不羈独立 自由闊達」の校是と「世のため人のため」の精神のもと、知性、気概、社会性を身に付け、社会で縦横無尽に活躍できる骨太で逞しい人材の育成をめざしています。創立は天明四年・西暦1784年であり、今年二百三十六年をむかえる日本有数の伝統校です。授業を中心として「知性」を磨き、失敗を恐れず挑み続けることで「気概」を生み出し、学校行事をはじめとする様々な場面で「社会性」を身につけて欲しいと思います。本校が大切にしていることは、生徒に「知性・気概・社会性」を身に付けさせることです。

さて、最近よく使われる言葉に「仮想社会と現実社会」というものがあります。テレビゲームに代表される仮想社会と、身の生活を送っている現実社会で考えてみると、仮想社会の自分は、実際の痛みを肌で感じることもなく、都合が悪くなれば電源を切ることができますが、現実社会の自分はそうはいきません。嫌なことや耐えなければならぬことも多くあろうかと思いますが、しかし、この営みが人間としての成長に深く関わっていると思います。本校では小さな失敗を数多く経験させることを大切にしています。失敗しないよう先回りしておぜん立てする教育ではなく、失敗を恐れずに挑み続ける力をつける教育に重きを置いています。みなさんは中学時代に勉強ができた。スポーツができたという人が多いと思います。本校は、中学時代に何かしらリーダー的存在であった生徒が多く入学してきます。ついつい自分と他人とを比較して、一喜一憂することが多くあろうかと思えます。しかし、本校での三年間はひとまず、この気持ちから自由になつて欲しい。本校では、他者比較をせず自己比較をして過ごして欲しいと思います。

皆さんは、本校に入学を許可された個性あふれる素晴らしい人達です。それだけ私たち職員が認めている生徒達です。どうか、他人を気にせず、失敗を恐れず、夢にむかって果敢にチャレンジしてください。そして自分自身を偽ることなく自分に正直に向き合つて自己を高めて欲しいと思います。向上心を持って自分を大切にする人は他人も大切にします。お互いの人格を尊重し、支え合い、心豊かな共生社会を築いていく気持ちがおのずとできていきます。人生の基礎を築く重要な時期である高校時代を、他人を思いやる心・感動する心を育み、自分に負けることなく心身ともに鍛え、自分を成長させる日々にしていただきたいと切に望んでいます。

結びになりましたが、保護者の皆様、本日は誠におめでとごございます。高いところからではございますが、一言ご挨拶申し上げます。本日から、私ども、修猷館高校の教職員一同、誠心誠意お子様の教育に取り組んで参る所存でございます。お子様の善き成長を願い、学校と家庭がお互いに協力し合つて教育にあたるのが肝要であると存じます。どうか、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和二年四月七日